

青介協発第82号
令和5年1月12日

介護支援専門員各位

公益社団法人青森県介護支援専門員協会

会長 木村 隆次
(公印省略)

令和4年度青森県介護支援専門員法定外研修 重点課題解決研修のご案内

新春の候、介護支援専門員の皆さんにおかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より当協会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さてこの度、介護支援専門員を対象とした「医療連携で求められる情報共有の在り方について」の重点課題解決研修を開催することとなりました。

つきましては、受講をご希望される方は別紙実施要項をご確認の上、別紙QRコード又は協会ホームページ申込フォームから期日までにお申し込みください。

記

1. 研修日時 令和5年2月13日（月） 14時～16時
2. 研修方法 ZOOMを活用したリモート研修
3. 申込期限 令和5年2月6日（月）必着
4. 申込先 (お問い合わせ先)
公益社団法人青森県介護支援専門員協会事務局
青森県青森市緑1丁目1-23
TEL 017-721-3731 FAX 017-721-3732
Mail info@acma2015.or.jp

以上

令和4年度介護支援専門員重点課題解決研修

1. 目的

介護支援専門員が業務の中で苦手と感じている医療連携について、医療機関側から情報提供を頂き、円滑な多職種連携の在り方を学ぶことを目的とする。

2. 実施機関

公益社団法人 青森県介護支援専門員協会

3. 受講対象者

介護支援専門員

4. 募集人員

先着100名

5. 研修内容

講義・演習

『在宅医療の現場から』

講師：青森市医師会会长

北畠外科胃腸科医院 院長 北畠 滋郎 氏

『退院調整看護師の立場から』

退院調整看護師：青森県立中央病院 医療連携部 看護師 鳴海 仁美 氏

『医療相談員の立場から』

医療相談員(MSW)：青森慈恵会病院 総合相談室 社会福祉士 市村 和磨 氏

6. 申込方法

右記のQRコード又は青森県介護支援専門員協会ホームページ内の申込フォームにて必要事項を入力の上、お申し込みください。グループワークを円滑に行うために研修申込者に名簿を配布致します。

(受講番号、所属、氏名)名簿掲載に不都合がある方は、申込時にお知らせください。



7. 申込期限

令和5年2月6日（月）必着

8. 受講決定

先着順としますが、定員を超過した場合は調整の上で受講生を決定します。受講の可否については、令和5年2月10日（金）までにメールにて通知致します。

9. 受講料

無料

10. 個人情報の取り扱い

受講申込書に記載された個人情報については適切に管理し、本研修以外の目的に使用することはありません。

令和4年度 介護支援専門員重点課題解決研修

日 時	内 容	場 所
2/13 (月)	13:00～ 13:55 受付(ZOOMへの入室) 【入室時のお願い】 ・名前の変更をお願いします (例:受講番号 氏名) ・マイクをミュートにしてください	各自 ※ZOOMを活用 したリモート研修 のため、安定した ネットワーク環境 でご参加ください
	14:00～ 14:05 【開会】 開会挨拶 木村 隆次 氏 (公社)青森県介護支援専門員 会長	
	14:05～ 15:05 【講 義】 『在宅医療の現場について』 青森市医師会会长 北畠外科胃腸科医院 院長 北畠 滋郎 氏 『退院調整看護師の立場から』 青森県立中央病院 医療連携部 看護師 鳴海 仁美氏 『医療相談員の立場から』 青森慈恵会病院 総合相談室 社会福祉士 市村 和磨氏 【休憩】 講義の進行状況で調整します。	
	15:05～ 16:00 【グループワーク】 『医療連携に求められるスキルについて』 グループワーク終了後、振り返り・発表	